



江別第一中学校区 めざす子ども像（15の姿）
 夢をいただき、仲間とともに
 未来をひらく子ども
 江別第一中学校 めざす生徒像
 「夢・目標に向かって自ら学び、対話を通じて仲間とともに成長する生徒」
 令和 6年 6月 7日

種目から検討し、全校生徒がともに考え「挑戦」した体育祭

5月31日（金）体育祭。午前中は雨交じりの天気でしたが、その雨を吹き飛ばす互いにかける応援の声と大きな歓声が、今年の体育祭を象徴していました。

今年の体育祭では、生徒会種目が充実され、生徒が多くの企画をすることとなりました。生徒会テーマ「挑戦～おそれるな！」のもと、生徒会役員を中心に、昨年度初めて実施した生徒会種目「玉入れ」を振り返り、何度も検討を重ね、多脚走、借り人競争、部活動対抗リレーが考え出されました。

そして、本当に盛り上がった、生徒会種目。縦割り学級による多脚走は、1年生から3年生までのクラスが団結する種目となりました。借り人競争には、多くの保護者、地域の方々の協力があり、すぐに「イケメンのお父さん」「美人のお母さん」「やさしい先生」が集まりました。部活動対抗リレーでは、各部がバドンを工夫し、ユニフォームを着て全力で走り、部の団結を生み、学級や学年を超えた声援が生まれました。

全校が盛り上がり、学級や縦割り学級、部活動など様々な形で、一人ひとりの心がつながった体育祭。先生方からも、「今年の体育祭は本当に楽しかった」という声が聞かれました。生徒主体の体育祭が、これほどまで充実し、全校で盛り上がる様子から、江別第一中学校の高まりを感じました。



3年生は、最後の体育祭に迫力のある力強さを見せてくれました。学校のリーダーである生徒会役員としてはもちろん、一人ひとりの姿勢と努力が全校生徒をリードし、一中を牽引してくれました。

クラス替えをしたばかりの2年生は、昨年度の経験を活かし、取り組みを工夫し、長縄跳びの回数や個人種目の記録では大きな成果を示しました。これからの成長と学年の姿が楽しみです。

1年生は、力強い3年生の姿を目に焼き付けるように見ながら、大きな声で学級や縦割り学級の応援をし、思い切り体育祭を楽しんでいる姿が印象的でした。

長縄跳びやHRリレーでは学級がそれぞれ工夫し、学級の団結が生まれる種目となりました。

会場全体が盛り上がる一方、最後まで走るリレーの選手や記録を出した選手に、学級学年関係なく温かい拍手と声援が送られ、みんながめざす「なりたい学校」の姿をみせてくれました！

一生懸命って、美しい！



さあ！次は
中体連と
中間テスト
だ！